

# 静岡市景況調査

## < 2025年11月調査結果概要 >

2025年12月  
静岡市経済局商工部  
産業政策課

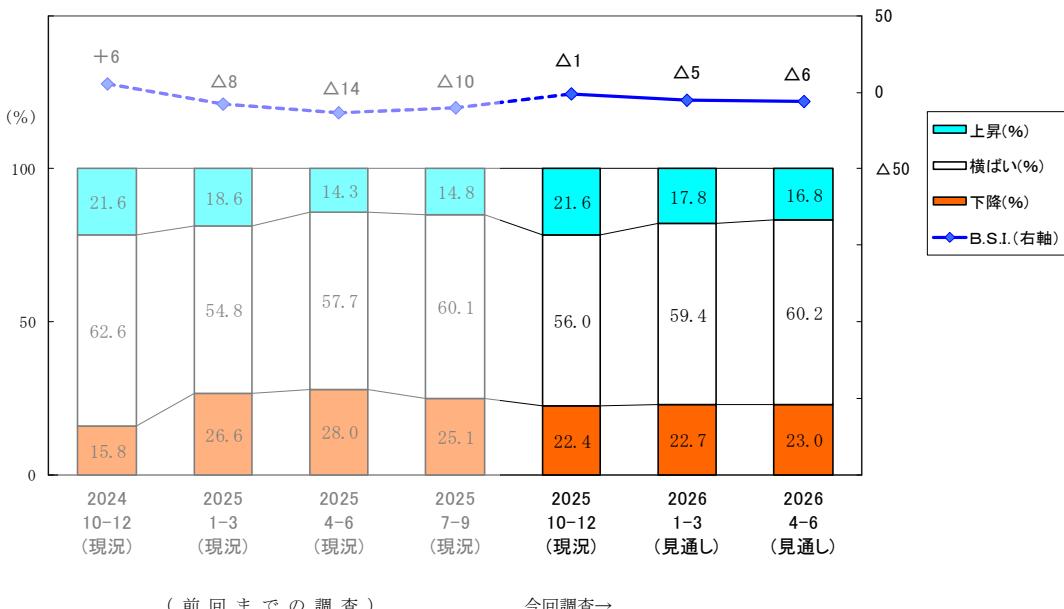
### 景気概況

静岡市内企業・事業所の現在（2025年10～12月）の景況判断をみると、B.S.I.は△1と、前回調査（2025年7～9月 同：△10）より改善したが、「下降」判断となった。

業種別にみると、製造業（同：△21→△5）、非製造業（同：△5→+1）とも改善し、非製造業では「上昇」判断に転じた。

来期（2026年1～3月）については、B.S.I.は△5と現在より悪化して「下降」判断、来々期も△6と「下降」判断が続く見通しとなった。

### 自社の景況判断



前期と比較した経営環境等の見通し

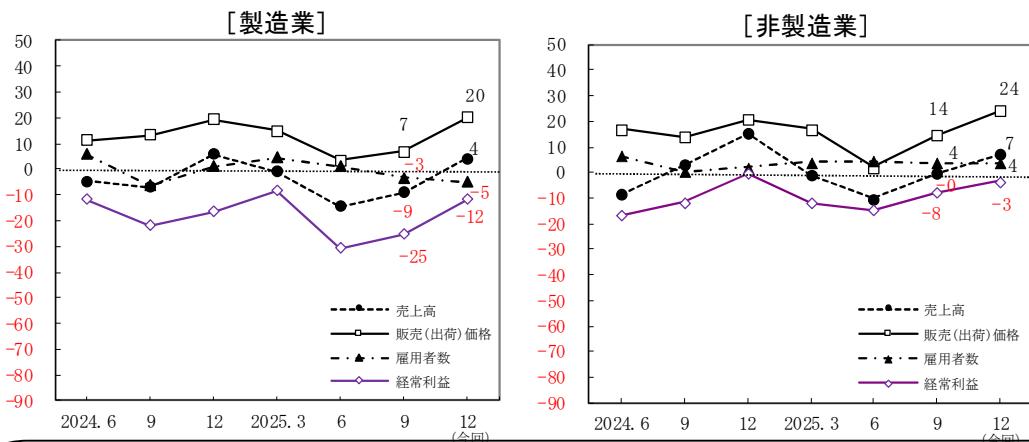
売上高、販売数量などに改善傾向はみられる

原材料（仕入）価格の高騰もあり、経常利益は「減少」判断続く

前期（2025年7～9月期）と比較した経営環境等の見通し

| 経営環境等             | B. S. I.  |      |      | 全体    |      |       |
|-------------------|-----------|------|------|-------|------|-------|
|                   | 全体        | 製造業  | 非製造業 | 増加・上昇 | 横ばい  | 減少・下降 |
| 2025年<br>10～12月期の | 売上高       | + 6  | + 4  | + 7   | 29.1 | 47.9  |
|                   | 販売数量      | △ 2  | △ 8  | + 0   | 24.1 | 49.3  |
|                   | 受注額       | + 1  | + 1  | + 1   | 24.5 | 51.8  |
|                   | 設備投資      | △ 6  | △ 7  | △ 6   | 11.4 | 71.0  |
|                   | 金融機関借入    | △ 8  | △ 8  | △ 8   | 9.1  | 73.5  |
|                   | 経常利益      | △ 6  | △ 12 | △ 3   | 20.5 | 53.0  |
| 2025年12月末の        | 販売（出荷）価格  | + 23 | + 20 | + 24  | 31.9 | 58.8  |
|                   | 原材料（仕入）価格 | + 51 | + 50 | + 51  | 54.5 | 41.6  |
|                   | 製品（商品）在庫  | △ 2  | △ 2  | △ 3   | 11.5 | 74.5  |
|                   | 雇用者数      | + 1  | △ 5  | + 4   | 10.4 | 80.2  |

主要な項目別 B. S. I. の推移



本調査は、静岡市内における企業・事業所の景況感等の動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎資料として活用することを目的とする。

調査対象：静岡市内に立地する企業・事業所 1,000 先

調査時期：2025年11月

調査方法：郵送およびWebによるアンケート調査

回答企業数：389先（回答率：38.9%）

分析方法：B. S. I. による景況判断

注) B. S. I. (Business Survey Index) とは、企業経営者の景気見通しを判断する指数で、

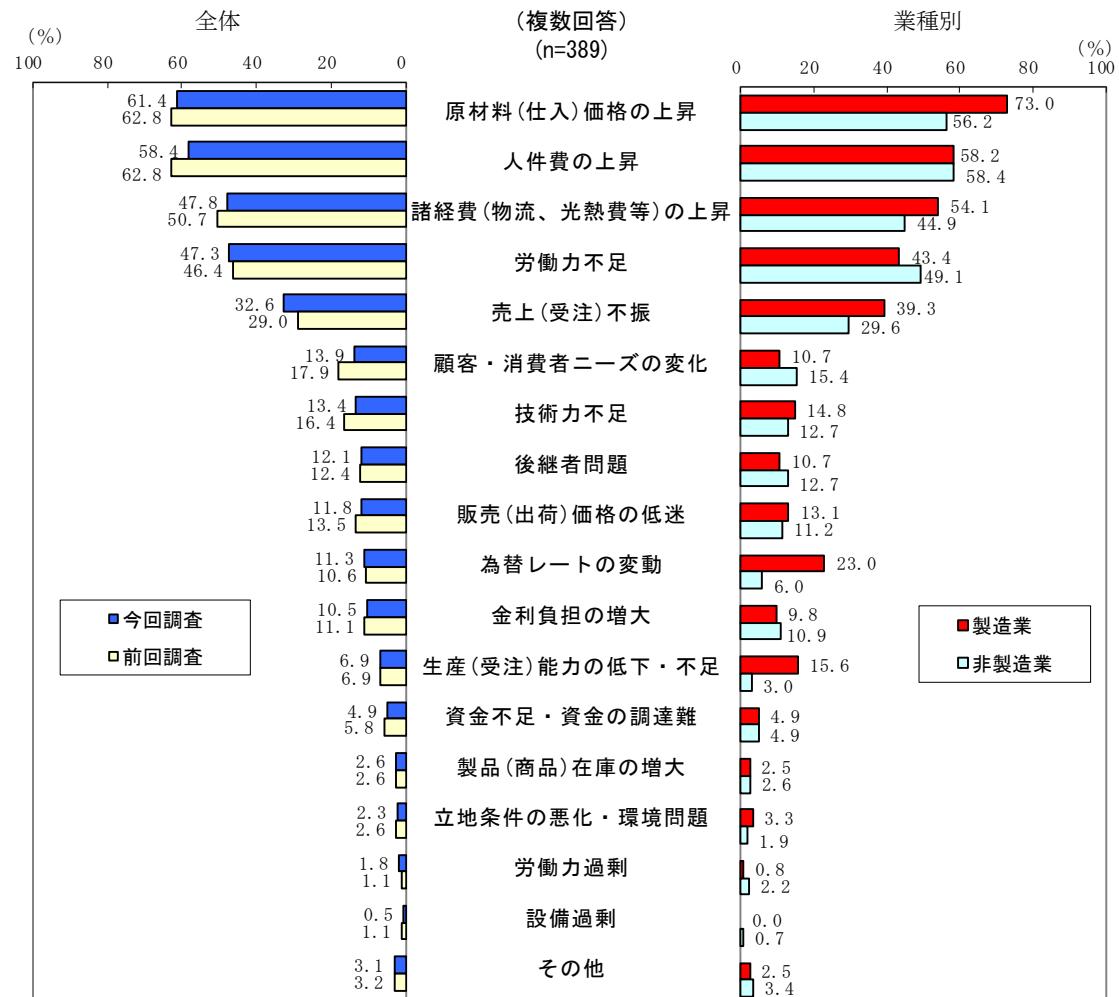
アンケート結果の「好転」と「悪化」の差を指数化したものである。プラスであれば、

景気が上昇局面、マイナスであれば下降局面と判断している人が多いことを示す。

## 経営上の問題点

### 原材料費、人件費コストの上昇に苦慮

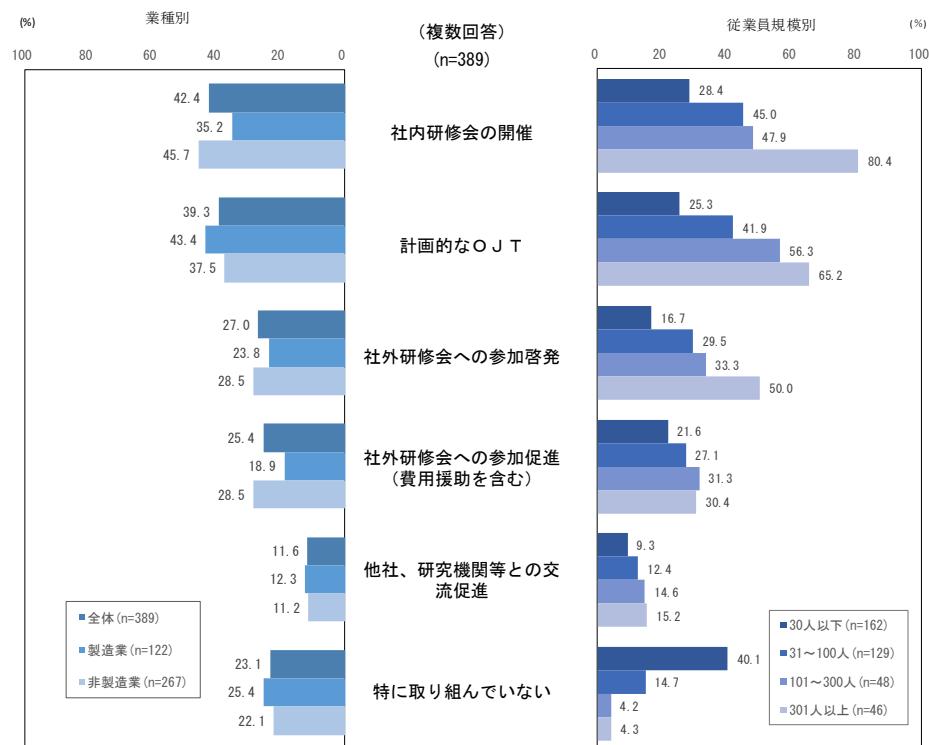
#### 現在の経営上の問題点



## 人材育成策の取組実施状況

「社内研修会の開催」「計画的なOJT」の順、大規模企業の方が積極的

### 人材育成策の取組状況



### デジタル化・DXに関する取組状況

「既に取り組んでいる」が6割以上、非製造業および大規模企業の方が積極的

### デジタル化・DXに関する取組状況

